

明 る い 郷 土

住 み よ い 高 萩



才 26 号

毎月一回5日発行

発行 高萩市役所

編集 総 務 課

印刷 藤 枝 印刷 所

昭和32年度一般会計予算状況(1)

科 目	入			予算総額に対する割合
	当初予算額	4月から9月までの追加更正額	9月末現在予算額	
1, 市 税	63,322,730	9,182,700	72,505,430	36.3
2, 地方交付税	26,500,000	137,000	26,637,000	13.3
3, 公企業及財産収入	157,820	9,718,276	9,876,096	4.9
5, 使用料及び手数料	2,244,640	725,540	2,970,180	1.5
4, 国庫支出金	57,893,090	△3,062,940	54,830,140	27.5
6, 県 支 出 金	1,301,550	311,740	1,613,290	0.8
7, 寄 附 金	132,250	857,070	989,320	0.5
8, 繰 入 金	1,418,350	—	1,418,350	0.7
9, 繰 越 金	2,300,000	510,492	2,810,492	1.4
10, 雑 収 入	560,700	25,607	586,307	0.3
11, 市 債	29,000,000	△3,500,000	25,500,000	12.8
歳 入 合 計	184,831,130	14,905,475	199,736,605	100

科 目	出			予算総額に対する割合
	当初予算額	4月から9月までの追加更正額	9月末現在予算額	
1, 議 会 費	3,488,450	585,200	4,073,650	2
2, 役 所 費	41,411,700	12,794,661	54,206,361	27
3, 消 防 費	3,313,880	730,000	4,043,880	2
4, 土 木 費	15,197,890	12,853,500	28,051,390	14
5, 教 育 費	49,234,190	△15,940,430	33,293,760	16.1
6, 社会及労働施設費	56,944,030	559,738	57,503,768	29
7, 保健衛生費	2,555,460	728,740	3,284,200	2
8, 産業経路費	4,735,970	1,429,900	6,165,870	3.1
9, 財 産 費	888,550	160,276	1,048,826	1
10, 統計調査費	174,410	7,430	181,840	0.1
11, 選 挙 費	141,570	22,100	163,670	0.1
12, 公 債 費	2,791,020	—	2,791,020	1.4
13, 諸 支 出 金	3,654,010	974,360	4,628,370	2
14, 予 備 費	300,000	—	300,000	0.2
才 出 合 計	184,831,130	14,905,475	199,736,605	100

① 一般会計について
昭和三十二年四月一日より昭和三十二年九月三十日まで
の収入済額は七九、八九
二、五七一円支出済額は六
一、九七五、八三四円であ
って当期末の才入才出差引
残額は一七、九一六、七三
七円となります。
以上の詳細は別表のとおり
であります。

三、昭和三十二年
度前期収入支出
の概況

② 特別会計について
当初予算額は一、四六六、
六七五円で前年度にくらべ
三、〇二八、二九一円の減
となっております。
当期中の追加更正額はあり
ません。内容については別
表のとおりであります。

市財政事情書

地方自治法才二四四条に基く「財政事情書」の作成及び公表に関する条例(昭和三十年高萩市条例才九号)の定めるところにより、昭和三十二年四月一日から昭和三十二年九月三十日までの期間における高萩市財政事情書を次のとおり公表いたします。

昭和三十二年十一月一日

高萩市長

小 峰

威 夫

目 次

1、まえがき

2、昭和三十二年前期才入才出予算について

3、昭和三十二年前期才入支出の概況

4、昭和三十一年度決算見込額について

5、市民の市税負担の状況

6、公営事業の経理の状況

7、市債及び一時借入金に

8、市有財産について

9、むすび

一、まえがき

昭和三十二年四月一日から昭和三十二年九月三十日まで
の昭和三十二年度予算の
状況(収入支出の状況)
昭和三十一年度決算の概要
について説明いたします

二、昭和三十二年
度前期才入才出
予算について

① 一般会計について
昭和三十二年当初予算に
つきましては消費的経費の
節約を図り出来る限り投資
的経費に振り向けた予算を編
成致しました。当初予算の
才入総額は一八四、八三
一、一三〇円才出総額も同
額であります。尙本年九月
末までに追加更生が行われ
たので九月末現在の予算額
は一九九、七三六、六〇五
円に増額し当初予算に比べ
一四、九〇五、四七五円の
増加となっております。
詳細については別表のと
おりであります。

昭和32年度特別会計才入才出予算状況(2)

科 目	入			予算総額に対する割合
	当初予算額	4月から9月までの追加更正額	9月末現在予算額	
1, 公企業及財産収入	1,066,275	—	1,066,275	72.7
2, 繰 越 金	400,000	—	400,000	27.3
3, 雑 収 入	400	—	400	—
才 入 合 計	1,466,675	—	1,466,675	100

科 目	出			予算総額に対する割合
	当初予算額	4月から9月までの追加更正額	9月末現在予算額	
1, 都市計画事業費	1,466,675	—	1,466,675	100
才 出 合 計	1,466,675	—	1,466,675	100

(3)

四、昭和三十一年
度決算見込額に
ついて

① 一般会計について
才入決算見込額
一五二、〇九八、八九五円
才出決算見込額

② 特別会計について
才入決算見込額

一四九、二八八、四〇三円
才入才出差引残金
二、八一〇、四九二円

は昭和三十二年度への繰越
金であつて決算の状況につ
いては別表のとおりであり
ます。

(昭和33年9月末現在)

五、市民の市税負擔の狀況	支出額 一五六、七八五円
六、公營事業の經理の狀況	② 屠場經理の狀況、 屠畜數牛七頭、馬六頭、猪八頭、其他二五頭 收入額 一七四、一〇〇円 支出予算額 三〇二、七〇〇円 支出額 一四、七八円
① 火葬場經理の狀況 收入 火葬件数 三一件 收入額 一九、二〇〇円 支出 予算額 七九、六〇〇円	
七、市債及び一時借入金について	

②① 市債現在高表
一時借入金状況

① 土地及び建物
イ、土地 一四二、九六二坪
ロ、建物 八、七三二坪八九

以上によつて本年九月三十日現在における本市の財政の大要を申し述べましたが、現在の市財政がいかに容易でないかとお解りのこと、思ひます。

本年度においては市庁舎建設事業、新設小学校建設事業の二大施策があるために、その他の經費については、節減を余儀なくされたわけであり、これらの事業の經費については、税收入を主とする自主財源の確保を期すると共に、国庫補助金起債にどうしても依存しなければならぬ現状でありますので、節減の節減を図り又は事業の効率的施行によつて收支の均衡を保つように努力して行く考えであります。そして行政水準をいくらかでも高めながら福祉と産業の発展に寄与したいものと努力を重ねているところでありますので、市民の皆様を一層の御理解と御協力をお願い致す次第でございます。

昭和31年度一般会計決算見込状況(4)

科 目	予算現額	収入済額	予算現額に比し		予算現額に対する 収入済額の割合
			増	減	
1, 市 税	59,415,390	57,108,295		2,307,095	96
1, 普 通 税	59,365,390	57,031,969		2,333,421	96
1, 市 民 税	12,688,990	11,395,228		1,293,762	90
2, 固 定 資 産 税	30,217,000	27,770,360		2,446,640	92
3, 自 転 車 荷 車 税	1,457,400	1,045,851		411,549	72
4, たばこ消費税	6,500,000	6,809,570	309,570		105
5, 電 気 ガ ス 税	3,200,000	3,761,791	569,791		117
6, 鉱 産 税	3,600,000	4,073,745	473,745		113
7, 木 材 引 取 税	1,700,000	2,166,124	466,124		127
8, 入 湯 税	2,000	1,000		1,000	50
2, 旧法による税	50,000	76,326	26,326		152
2, 地方交付税	29,966,000	29,966,000			100
3, 公企業及財産収入	5,933,145	5,181,942		751,203	86
4, 使用料及び手数料	1,446,653	1,815,195	368,542		125
5, 国庫支出金	46,185,778	43,635,772		2,550,006	94
6, 県支出金	2,153,395	2,053,361		100,034	95
7, 寄 附 金	1,595,520	1,618,080	22,560		101
8, 繰 越 金	4,915,320	4,915,320			100
9, 雑 収 入	1,896,271	2,804,930	908,659		148
10, 市 債	3,500,000	3,000,000		500,000	85
才 入 合 計	157,007,472	152,098,895		4,908,577	97

科 目	予算現額	支出済額	不 用 額	予算現額に対する 支出済額の割合
1, 議 会 費	3,422,500	3,370,585	51,915	98
2, 役 所 費	31,328,666	31,058,590	270,076	99
3, 消 防 費	3,722,260	3,348,784	373,476	90
4, 土 木 費	17,437,916	16,840,110	597,806	97
5, 教 育 費	17,574,650	16,732,998	841,652	95
6, 社会及労働施設費	56,195,496	52,788,589	3,406,907	94
7, 保 險 衛 生 費	5,658,882	4,993,754	665,128	88
8, 産 業 経 済 費	6,997,938	6,593,178	404,760	94
9, 財 産 費	2,637,814	2,294,338	343,476	87
10, 統 計 調 査 費	180,570	148,008	32,562	82
11, 選 挙 費	583,069	510,683	72,386	86
12, 公 債 費	3,797,068	3,398,625	398,443	90
13, 諸 支 出 金	7,496,400	7,210,161	286,248	96
14, 予 備 費	24,234	—	24,234	0
才 入 合 計	157,007,472	149,288,403	7,719,069	95

昭和31年度特別会計都市計画事業費決算見込状況(5)

科 目	予算現額	収入済額	予算現額に比し		予算現額に対する 収入済額の割合
			増	減	
1, 公企業及財産収入	3,994,466	1,361,630		2,632,836	34
2, 繰 越 金	500,000	423,564		76,436	85
3, 雑 収 入	500	—		500	—
才 入 合 計	4,494,966	1,785,194		2,709,772	40

科 目	予算現額	支出済額	不 用 額	予算現額に対する 支出済額の割合
1, 都市計画事業費	4,494,966	1,161,356	3,333,610	26
才 出 合 計	4,494,966	1,161,356	3,333,610	26

選挙人名簿を縦覧しましょう

本年九月十五日現在で調整した基本選挙人名簿及び海区漁業調整委員会委員選挙人名簿を下記の期間選挙人の縦覧しますから自分が名簿にのっているかどうか確かめましょう。

縦覧の場所 高萩市役所(総務課内選挙管理委員会)

縦覧の期間 昭和32年11月19日から 十五日間

毎日午前八時三十分から午後五時まで

移動図書館

来る!

移動図書館は県民に対して広く読書の便を計り視聴覚を通して生活文化教養の向上、産業技術の進展、国

際認識に対する啓蒙に資することを目的として設けられたものである。

一、四週間毎に高萩市の場

合は大能小学校及び松岡支所の二ヶ所に來ます。

一、貸出対象は満十六才以上の男女で利用は一切無

料四週間かりられます。一、今度の巡回は大能ステーション十一月二十七日午後三時二十分より四時十分迄、返却は次の巡回のときに責任をもって返して下さい。

市民の市税負擔の状況(6)

科 目	調定価額	同左一世帯当り	同左一人当り	摘 要
市 税	78,762,673	11,525	2,728	
普 通 税	77,772,542	11,343	2,391	
市 民 税	17,936,300	2,625	553	
固定資産税	38,487,279	5,633	1,186	
自転車荷車税	2,342,434	343	72	
たばこ消費税	6,800,570	997	210	
電気ガス税	3,813,211	558	118	
鑛 産 税	4,073,745	596	126	
木材引取税	4,108,393	601	127	
入 湯 税	1,000	—	—	
広 告 税	600	—	—	
旧法による税	1,189,136	1,73	36	

市 債 現 在 高 表 (7)

目 的 別	4月1日現在 未償還額	金 額	償 還 額	差引現在高	備 考
教育費	9,635,178	—	212,021	9,423,157	
消防費	708,289	—	78,948	629,341	
土木費	3,604,820	—	205,913	3,396,807	
失業対策事業費	3,227,059	—	7,311	3,151,748	
住宅費	3,196,786	—	9,520	3,187,266	
計	20,372,132	—	580,813	19,791,319	

一 時 借 入 金 状 況 (8)

借 入 先	4月1日 未償還額	今 期 借 入 額	今 期 償 還 額	未償還額
郵政省簡易保険局	—	32,465,000,000	32,765,000,000	—

歳末市税完納促進運動実施について

趣 旨

近年漸次住民の納税意識が高まつてきたとは言え、いまだ本市においては完全な自主納付を期待することは程遠い感があり、又滞納額も徐々に減少しつつあるが、その一掃には幾多の困難が予想される。

そこで「税は完納者が自主的に必ず納めなければならないものである」「共同社会における各自の負担が社会一般の繁榮をもたらしそれがひいては直接間接に自己の利益になる」という觀念と理解とに徹底せしめ、本市健全財政確立のために税収の確保が一層要望されている現在、これらに應えるため完納促進運動要領により市税完納促進運動を推進し優秀なる徴税の成績を収めんとする。

◎ 完 納 促 進 運 動 要 領

一、運動の期間

十一月十五日より十二月三十一日まで

二、運動の要領

1、懸垂幕の設置
市役所及び、支所の玄関入口に設置する。

2、横断幕の設置
市内樞要の地に横断幕を設置する。

3、立看板の設置
駅前広場に立看板を設置する。

4、スライドの上映
高秋劇場、ヒカリ座にスライドを上映し納税思想の昂揚につとめる

5、特設督励班の編成
運動期間中市職員全員をもつて納税督励班を編成し、納税完納督励を行う。

6、特設滞納整理班の編成
運動期間中税務課員をもつて滞納整理班を編成し、長期間滞納者、高額滞納者に対する差押物件引上げ公売処分の実施を行う。

7、宣伝班の編成
自動車による宣伝班を出し、市内巡回チラシを配付納税完納啓発を行う。

8、協議会座談会の開催
運動期間中別途日程により、納税組合未設置部落について青年会、婦人会の幹部世話人連絡員等の参集を求め協議会座談会を開催納税組合設立の勸奨を行う。

9、一斉検札の実施
自転車荷車等の一斉検札(路上検査、戸別検査)を実施し無鑑札の摘発を行う。

10、納税宣伝清書、並に作文募集
市内各小学校児童生徒より納税に関する作文を募集し、審査の結果優秀なものには賞品を授与し順次市報に掲載し一般に公開する。

尚納税標語の清書を依頼各家庭に掲示せしめる。

特設督励班の編成

一、班の編成

班 名	擔 当 課 所 名	受 持 区 域	徴 收 目 標 額
才一班	總 務 課	仲町、肥前山、東町、上手綱南組、横川	三二〇、〇〇〇円
才二班	土 木 課	北町、浜野、石滝、松合町、上手綱下組	三二〇、〇〇〇円
才三班	戸籍、農林、商工課	旭町、下君田、高砂町、仲の町、島	三七〇、〇〇〇円
才四班	福祉事務所	名、赤浜、上君田、秋山下坪、下手綱、若栗、	三三〇、〇〇〇円
才五班	農委厚生課	南町、元町、秋山下坪、下手綱、若栗、	三三〇、〇〇〇円
才六班	教委会計課	安良川、大能、北万、合、駒木原、高秋、	三三〇、〇〇〇円
才七班	教委会計課	安良川、大能、北万、合、駒木原、高秋、	三三〇、〇〇〇円
才八班	教委会計課	安良川、大能、北万、合、駒木原、高秋、	三三〇、〇〇〇円

世界平和

コロンボ會議の印象

【4】

鈴木 木 一 司

大学は唯一校あるだけで法
学部と経済学部と言語学部
と三学部だけで早島さん
と云う人がこの大学で教へ
たり又調査研究をしたりし
ました。授業料は徴してま
せん食費一ヶ月四百円と一
ヶ年間の洗濯代七百円とを
出せばよいそうです、男女
は共学であるが恋愛はない
そうです。豊かな島国で郷
子十本も持って居れば一ヶ
年の生計が楽にたつ位だか

ら、コセ／＼したところが
ないらしく日本のように月
収いくらの彼氏と結婚した
い等と打算的な結婚はして
ないらしい。大学四ヶ年の
課程を終れば皆英國へ行く
そうであります、師範学校
も来て来ましたが、就職組
は二ヶ年履修後年俸二万円
だと申しますから経済的に
は楽に結婚生活ができます
中学も町に三校あり三年で
修了し進学組は二年修業で

す、小学校四年から進学し
ます。幼稚園をみたが孤児
園へ行ったら散髪をやつて
ました。所が一人の男の子
が赤い花の咲く木の枝を折
つてきて私にくれるのをず
ここでも私はこの園長の
情操教育を重視して経営し
てる美点をあげて讃辞を惜
しまなかつたのです、実
にこの児の所作に感動させ
られました。園長と共に記
念撮影をやつてきました、
入園入所等は早くて四才大
体五才です、割合早く義
務教育を終ります、だから
女は大概十二才頃から結婚
生活に入り、十五才位で子
持ちになります、その代り
早く老けます、私の年をあ

てさせたら四十才位とい
てました、六十才なんて長
命する人は稀らしいようで
す、博物館、植物園、動物園
がありましたが、動物園の
象の曲芸は世界一ときい
ます。国会に行つた時森友
さんにすゝめられて議長
(別名スビーカー)に会い
ました席は与野党対抗し盛
に争論して居るのもみまし
た米作は年四回で反収七十
播種して八十日で結実する
のだそうです、簡単にうな
つて直ぐ播種するのです、
私がみた時も十人位の男女
が鼻唄でうなつてました、
勿論無肥料です。指導者た
ちはこのことについて日本
から農業の技術者を是非よ

優良種豚の貸付を

畜産の振興と農業経営の合
理化をはかり農家経済の安
定に寄与するため、さきに
今回更に質的向上をめざし
優良なる種豚を導出し、市
の計画により指定する農家
に貸付け飼育せしめ増殖
した仔豚は更に指定農家に
貸付ける方法により優良豚
を逐次増殖する方針である
また種豚の導入を口ない
一般に利用願ひ品質の陶汰
につとめ将来は良質の陶汰

課の所在移動

十一月一日以後次のように変更になりましたのでお知
らせ致します。
教育委員会は研修会館へ(電話外線四七六番)
土木課は教育委員会へ(電話内線一四・一七番)
商工会は福祉事務所へ(電話内線一八番)
農業委員会は商工会へ(電話内線一六番)
職業安定所は土木課へ(電話内線一三番)

めすきじの捕獲が禁止

今月から三ヶ年間
野生鳥獣は年々激減して
います、わが国の国鳥で
あるきじの減少は著しく、

このまゝでいくと絶滅する
おそれさへありますので、
本年度から久慈郡大子町に
県営のきじ養殖場を設置し
て、こゝから生産されたき
じを、県内禁猟区等に放翔
して繁殖につとめておりま
すが、さらに積極的に増殖
を図るため、狩猟法にもと

づいて、めすきじの捕獲が
今年の十一月一日から昭和三十
五年十月三十一日までの三
ヶ年間、県内で禁止になり
ました、狩猟者はもちろん
一般の方も違反行為等絶対
にないようお互に心掛けて
農作物や森林等に有益な、
きじの増殖を図りましょう
(林政課)



新国道コンクリート舗装工事状況

今年の稲作状況は

本年の作況は苗代の順調な
る成育と植付当初の好天候
に恵まれ、豊作を予想され
たが本田移植後の曇天多雨
による日照の少ない天候に
災され、予想を裏切るかに
みえたが之れに對し肥培管
理と病害虫の防除に全力を
つくし非常によい地作の結
果をもたらした、例年に比し
病虫害は著しく少なかった
しかし七月上旬より八月中
旬にかけて温度が非常に低
下し冷害の兆候があらはれ
成育は遅延の一途をたどつ
たがその後回復して分けつ
は少ないが何とか平年作ま
でと管理の万全に力を注い
だ。

結果期に入り中晩稲に青立
ち多く作況調査の結果は山

種 類	品 種	面積	住所	擔 當 者 名
大 麦	竹林茨城二号	五 上 手 綱	郷 土 行 男	
〃	〃	五 〃	伸 長 春 井	
〃	〃	一 五 高 萩	下 山 田 榮 三 郎	
〃	〃	五 〃	神 永 吉 平	
〃	〃	五 上 手 綱	神 長 安 吉	
〃	〃	〇 安 良 川	大 和 田 信	
〃	〃	一 〇 上 手 綱	神 長 一 豐	
小 麦	農 林 五 号	一 〇 高 萩	沼 田 慶 一	
〃	〃	五 下 手 綱	鈴 木 德 男	
〃	〃	五 〃	篠 原 新 一 郎	
〃	〃	五 〃	斎 藤 一 郎	
〃	〃	一 〇 五 赤 浜	渡 辺 榮 八 郎	
〃	〃	一 〇 〇 秋 山	大 都 保 輝	
〃	〃	一 〇 〇 島 名	深 谷 直 保	
〃	〃	五 高 萩	今 川 孝 夫	
〃	〃	五 上 手 綱	坪 和 壁	
〃	〃	一 〇 〃	立 原 庄 之 助	

ころばぬ先のつえ

国民健康保険

【3】

① 療養の給付

被保険者が病氣、怪我をしたとき医師から必要な治療を受けることで、病氣、怪我が治るまで診療や薬剤及び治療材料の支給は勿論、入院、往診、看護移送も行われる、この給付は最も大切な給付で「法定給付」とよんでいる、また何等かの都合で指定医以外の医師に治療をうけたときはこれらの費用を現金で支拂われるが、これを療養費の支給

② 助産の給付

被保険者がお産のとき、出産の介助や産前産後の診察処置をうけることができる、市町村の都合で助産費の定額支給をもってこれにかえることができる、現在実施している市町村では定額支給のところが多い、これは任意給付である。

③ 葬祭の給付

被保険者が死亡したときに給付するが多くの喪主になる人に葬祭費を定額支給する例が多い、これも任意給付である。

④ 哺育上の手当

これは、母乳代用品の支給、栄養品の支給、その他哺育に必要な物品の支給、または賃手であるが多くの場合は賃手当を定額支給する例が多い、これも任意給付である。

④ 一部負担金

保険者は、療養の給付をするためにその被保険者が通常利用する範囲の一般開業医や、国立病院、県立病院、診療所等と一

定の診療契約をとりきめる。この診療契約をとりきめた医師を療養担当者という。したがって被保険者は、この療養担当者について、必要な治療を受けて、療治代の一部を直接窓口で支拂う。これを一部負担金という。一部負担金の割合は条例によって定められているが、現在多くの被保険者においては五割である。

むすび

国民健康保険は住民の健康の保持増進によりても医療費負担の軽減によりても、あるいは日常生活の改善向上の点よりみても、不可欠の制度である

ことがわかる。今や社会保障制度の中核として重視されてきたのも当然のことである。

目立つ

子供の輪禍

激増する交通事故をなくしよう

- (一) 交通安全運動の七日目標
- (二) 対面交通の励行
- (三) 正しい横断の励行
- (四) 学童の通行の保護
- (五) 安全通行の励行
- (六) 踏切における安全確保
- (七) 自転車の左側一列進行
- (八) 路面の確保

新生活の道しるべ

第七回生活科学展

毎年秋の文化行事の最終をかざる生活科学展が水戸英城会館で来る十二月三日から七日まで五日間毎日午前九時から午後四時まで開かれます。(入場無料) 主な展示品は住生活創意工夫品で生活の向上に役立つものが展示されますので多数観覧して下さい。(茨城県)

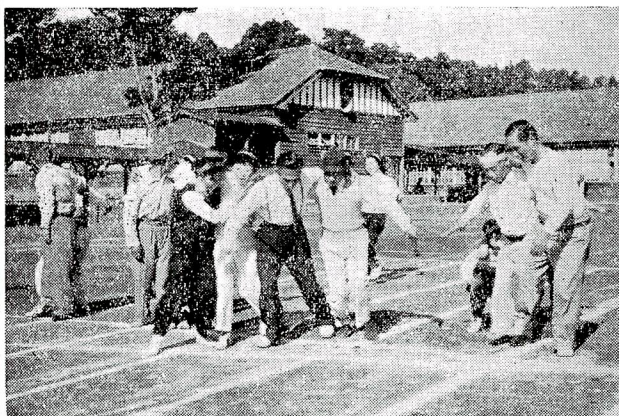
保育所だより

十月十六日は保育所の遠足でした。毎日一つづつ少くなる楽しさ「あといくつ寝ると遠足？」は快晴に恵まれ暖かく楽しいものでした。朝の出足は誠に良く重いリッパを背負って親の手を引く張切り

八時半バス二台で元気に出発子供達には楽しい現実(夢ではない)を乗せて走る車内は大にぎわい。車車のお姉さん子供向の唱歌を練習して来て共に歌って見晴しの良い所で「オシツコ」休憩、快適な舗装道路を走って平着、坂を昇ると松ヶ岡公園が私達を待っていました。早速児童達は豆電車に乗ってニコニコ、続いて廻転ボートに乗って、からお父さんお母さんと芝生や樹蔭でお弁当をひろげるリッパが少し軽くなる。象のメリーゴーランドと父兄も共に楽しむひと時でした。「一度ボートに乗せて」お母さんを引張ってゆく。公園事務所の皆さん

本市の世帯と人口

(32. 11. 1. 現在)	
世帯	6,833
人口	32,442
(男)	16,174
(女)	16,268



(写真は議員、委員、吏員組合せの二人三脚経走)

第二回市役所運動會

十一月三日菊花薫る文化の佳き日、市役所職員組合市議会、市教育委員会共催による市役所大運動會を高萩小学校グラウンドで午前八時半から開催した。

赤組、白組、黄組、緑組の四組に分かれて競走を競い、秋晴れの澄みきった青空のもと楽しい一日を過ごした各組総合点数は赤組六十二点、緑組五十六点、白組四十八点、黄組三十八点。

努力されている民生委員

皆様の中に左記のような問題で困っている方がありましたら、その地区を擔当する民生委員に御相談願つて、より良い生活の出来るように努めましょう。

イ、生活保護に係る相談
ロ、母子福祉に係る相談
ハ、身体障害者福祉に係る相談
ニ、児童福祉に係る相談
ホ、生活更生に係る相談

◎民生委員は児童委員を兼務してお

一八名
(二名欠員、近
日選任の予定)

姓名

上手綱四四
下手綱五九〇
赤浜一、九八三
下手綱七六九
赤浜一の六
高戸二二
〃一、〇二三

高岡

住 所
若栗二四七の一
横川一九七
下君田一の五
上君田一、五二
大能五六三
中戸川七〇七

六名

金 佐 佐 大 豊 沼	六 名	鈴 柴 遠 鈴 田 永 星
沢 川 川 徳 田 田	氏	木 田 藤 木 村 山
武 亀 誠 辰 武 ヨ	名	己 義 さ
男 来 義 雄 門 シ		安 萩 光 之 義 た
		太
		治 子 静 郎 公 け と

冬の栄養はこのように

冬は体温の発散が増し、熱量の消耗が多くなり、これを防ぐために、冬の食生活は熱量を増す工夫が必要です。

無機質その他のビタミン十分とらなければなりません。

本県の栄養調査の結果をみましても、ビタミンAの九

それには穀類となる脂肪類を多くとり、体温保持につとめることがたいせつで、代謝をたかめる蛋白質（肉魚豆）の摂取増加も考慮しなければなりません。冬の病気に對する抵抗力をつけるためには、毎日十分な栄養をとることはもちろんですが、蛋白質は身体の組織をつくる必要分を含んでおりこれが不足すると病原菌に對する感受性を増すと言われています。^{*}

ビタミンA、Cを十分に、とるときはカゼに對する抵抗力をつけるうえにも必要です。またビタミンAは呼吸系統の内粘膜の健康保持に必^じざいわれ、もちろん

C以上を補う野菜がなつておりましたのでこれらの野菜の少い時、どうしてもAの不足をきたし易いものです。冬季にはビタミンAの特に必要な時期でもありますがから注意が肝要であります。また厳寒の冬枯れの用意として経済的許す節間で、にんじん、日本葱等寒さにも強い野菜を貯えておくことも必要でしょう。

またビタミンAが吸収されるには油脂が必要だといわれておりますので緑黄色野菜を油炒めやその他油脂と一緒にとることが最も効果的な方法であると思われるす。

市役所職員の異動

職員の異動が十月一日次の通り発令された。

事務課勤務企画係長を命ずる 書 記 佐川誠太郎
企画係長を解き財政係長兼務を命ずる

高岡支所生任兼務を命ずる
主事 川井 光

国民健康保険準備課長兼務を命ずる

中
二
子
一
二

土木系長 室命する
友 三
手 五
左川 子印

者市言面保長を命ずる 在 手 夕吹 和典

臨時雇川達夫

用度係長を命ずる書記 佐川 忠義

厚生課勤務衛生工手に任命する

倉藥 久治

時 臨 葬 神代

は大変な運命の相違にな

康診断を受けましょう。

は決して軽くはありません

きのびて卵を生むのです

ら、見つけ次才叩き殺し

○ネズミは、十一月までが

落で、一せいにネズミ退

○秋の大掃除がすんでない

徹底的に行いま

廣報

○税金を時に納める負擔は決して輕くはありません。この負擔をやわらげて楽にするため、納税貯蓄組合に加入して税金に

○冬のハエは、来年まで生きのびて卵を生むのです。暖い場所に集まりますから、見つけ次第叩き殺しましょう。

秋の繁殖期です。町や部

治をしましょう。

方は、初冬の澄んだ空の

死が半年早いと遅いとで
しよう。